

市と市民協働を復興の力に

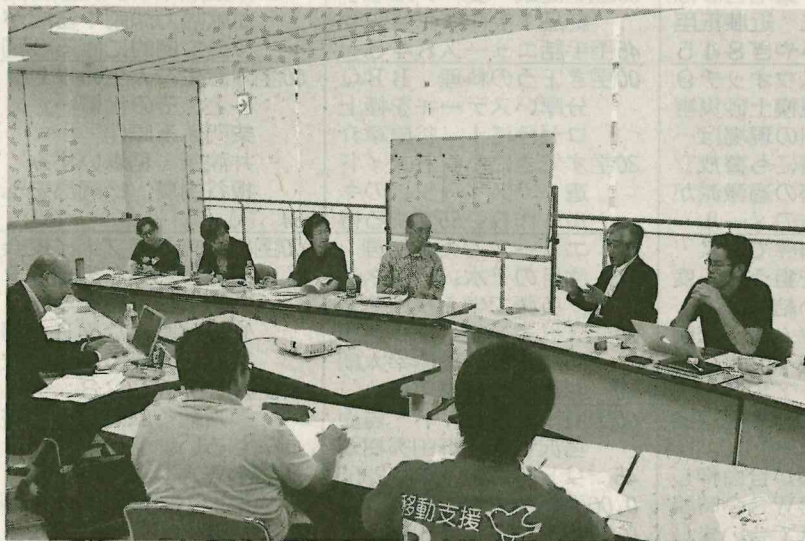
NPO7団体が事業研修会

行政との協働で地域課題に取り組み、これを旨とする地元のNPO7団体が、7-9月の3か月にわたり合同研修会を開いている。今月9日にはロマン海遊21で亀山市長との懇談会を開催。市との協働でさらなる効果が期待できる事業の提案もあり、NPO活動の可能性を探った。

研修会はNPO石巻 かがかっこプロジェクト（高校生支援）、Tの主催。ビジネスマネ E D I C（学習支援）、ジメントの専門家、ユースサポートカレッジ人と組織と地球のための ジ石巻NOTE（若者の国際研究所）東京都 就労支援）、うめばた中央区IIの川北秀人さ け（高齢者活用支援）、んが講師となり、7月 りぶらす（介護支援）、15日から全8回のセミナーを行っている。 R e r a（移動支援）の7団体。これまで各

参加しているのは、石巻復興支援ネットワーク（女性支援）、のヒアリングなどを

亀山市長と懇談 行政課題解決へスクラム



亀山市長が各団体の代表者らと意見を交わした

復興支援ネットワークの兼子佳恵代表理事「今だからこそできることがある。各団体は関係を深め、行政と一緒に課題解決を図りたい」とあいさつ。復興を加速させるため市の力を積極的に活用することを求めた。

その後、各団体が事業や活動内容を紹介。亀山市長は、女性の活躍を増やすための施策として「石巻にとて、いかに女性が社会進出できるかは大切なこと。そのために必要なのは人材育成」と語り、ひとり親家庭の労事業など市が取り組んでいる事業を説明した。

行ってきた。亀山市長との懇談は第6回研修会として実施した。主催者の石巻

今後、研修会では市との共同事業について公開提案会などを開催していく。